

奈良県屋外広告物安全点検記録

この点検記録は、屋外広告物の安全点検を行う際に確認すべき部分をまとめたものです。ここに記載される項目の他、必要に応じて適切な安全点検を行い、屋外広告物の安全性を確保してください。

屋外広告物の種類	屋上広告物・壁面広告物・塀及び垣広告物・電柱広告物・広告塔・広告板・アーチ広告物		
設置場所	〒		
地上から広告物上端の高さ	m	設置年月日	年 月 日
点検の種類	目視点検 設置から(10年未満)	標準点検 (10年以上20年未満)	詳細点検 (20年以上)
		点検年月日 ⁽¹⁾	年 月 日
点検者	氏名		電話番号
	住所	〒	資格の有無 ⁽²⁾ 無・有 ()

点検箇所	点検項目	異常の有無 ⁽³⁾	異常の概要 ⁽⁴⁾
上部構造 ・基礎部 ・	1 上部構造全体の傾斜・ぐらつき	有・無	・要改善 改善予定(年 月) 内容
	2 基礎のクラック、支柱と根巻きとの隙間、支柱ぐらつき	有・無	
	3 鉄骨のさび発生、塗装の老朽化	有・無	・経過観察
支持部	1 鉄骨接合部(溶接部・プレート)の腐食、変形、隙間	有・無	・要改善 改善予定(年 月) 内容
	2 鉄骨接合部(ボルト・ナット・ビス)のゆるみ、欠落	有・無	
取付部	1 アンカーボルト・取付部プレートの腐食、変形	有・無	・要改善 改善予定(年 月) 内容
	2 溶接部の劣化、コーキングの劣化等	有・無	
	3 取付対象部(柱・壁・スラブ)・取付部周辺の異常	有・無	・経過観察
広告部	1 表示面板・切り文字等の腐食、破損、変形、ビス等の欠落	有・無	・要改善 改善予定(年 月) 内容
	2 側板、表示面板押さえの腐食、破損、ねじれ、変形、欠損	有・無	
	3 広告板底部の腐食、水抜き孔の詰まり	有・無	・経過観察
照明装置	1 照明装置のゆるみ、不点灯、不発光	有・無	・要改善 改善予定(年 月) 内容
	2 照明装置の取付部の破損、変形、さび、漏水	有・無	
	3 周辺機器の劣化、破損	有・無	・経過観察
その他	1 付属部材(装飾、振れ止め棒、鳥よけ等)の腐食、破損	有・無	・要改善 改善予定(年 月) 内容
	2 避雷針の腐食や損傷、避雷針取付部の異常	有・無	
	3 その他	有・無	・経過観察

※ 点検した広告物の全体写真を添付してください。必要に応じて点検箇所の写真も添付してください。

- (1) 屋外広告物の点検は、3年ごとに行うことを推奨します。定期点検は、前回の点検から2年9カ月～3年を経過した頃に行ってください。
- (2) 地上から広告物上端までの高さが4mを超える広告物は、危険性が高まり、点検に高度な専門知識を要します。このような広告物の点検は、屋外広告士または屋外広告物点検技能講習会受講者等、広告物点検に関して必要な知識を有する者が実施してください。
- (3) 「異常の有無」が有の場合、「異常の概要」欄を記入してください。(要改善または経過観察のどちらかにチェックしてください。経過観察の目安は、次の点検(3年後)までの安全性が確認できることとします。)
- (4) 「異常の概要」欄が要改善となった場合、「改善予定」及び「内容」について、欄内または別紙に記入してください。